

嵯峨野だより

紅

一般
財団法人



嵯峨野病院

在宅療養あんしん病院登録病院
www.jinpukai.or.jp/sagano/hp

Vol.61

2019SUM.



平成29年度
研修参加優秀施設 銅賞

目次

嵯峨野だより発行理念

院内行事のご報告

ひな祭り

花見

皐月喫茶

地域健康教室

新入職員紹介

在宅療養あんしん病院について

今後のイベントのお知らせ

交通アクセス

貴船神社（左京区）

嵯峨野だより発行理念

目的

嵯峨野病院並びにその関連施設における包括的組織活動が広く社会から信頼を得るべく、その要望に対応し、よりよく情報を活かすこと並びに職員間の一層のコミュニケーション向上に資することを目的とする。

指針

- | 地域社会の関連施設との連携
- | 施設としての利用者の促進
- | 職員間のコミュニケーション促進と改善

平成26年4月制定

一般財団法人仁風会 嵯峨野病院 機関誌委員会

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

院内行事のご報告

3/1 ひな祭り

朝夕はまだ厳しい寒さが続いていましたが、嵯峨野病院の紅白の梅の開花が始まりました。梅香漂う良き日に、嵯峨野病院談話室でひな祭りの行事が開催されました。

雛人形が飾られた1階食堂・談話室では、参加された患者様が綿菓子や3色ゼリーをお召し上がりになったり、みなさんで歌を歌われたりするなど、ご家族と共に穏やかに楽しまれていました。



4/11 花見



今年は風が強く、花見の行事は残念ながら室内での開催となりました。

参加された患者様には、おいしい和菓子とお茶を召し上がって頂きながら、大きな窓から綺麗に咲いた桜を見て頂きました。

普段はあまり食事が進まない患者様も、笑顔でおいしそうに和菓子をペロッ



と完食されたり、ベッドで過ごすことが多い患者様も当日は車椅子で参加され、穏やかな表情でじっと外を眺められるなど、各々にゆったりとした時間を過ごされていました。

患者様はお花見を満喫された後、職員と一緒に「桜」の歌を歌われ、春の訪れを皆で喜ぶことができました。

院内行事のご報告

5/24 皐月喫茶



初夏の日差しに新緑が映えていた 5 月に 1 階食堂談話室にて、皐月喫茶を開催しました。2 種類のソースから選べるチーズケーキと、カフェオレ、緑茶、ミルクティーを準備させていただきました。甘いチーズケーキとお飲み物でほっと一息。自然と顔がほころびます。

患者様より「ケーキも緑茶も美味しかった。職員の人が作ったの?」とお声をかけていただきました。



地域健康教室のご報告

4月13日

「元気に歩行を続けるために」

講師：嵯峨野病院 理学療法士
理学療法士
理学療法士

いわた けんと
岩田建都
いけむら たお
池村太雄
たんだ ちひろ
丹田智裕



最低限必要な筋肉を動かすことで、元気に歩行を続けるための筋力増強を図ることはもちろん、転倒の原因を軽減することにも効果があります。

しかし、それだけでは歩行能力の低下を十分に防ぐことはできません。外出する機会を設け、周囲との交流を行ったり栄養をバランスよく取ることも大切です。

5月25日

「健康相談会」

今年も、健康に関する皆様のお悩みを気軽に相談していただける場として、「健康相談会」を開催いたしました。

当院の医師や看護師、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士、入退院支援看護師が、それぞれ担当のブースを設け、参加頂いた皆様からからのご相談に対応しました。



6月29日

「食中毒予防の秘訣」

講師：嵯峨野病院 給食科 副主任

あきしげ ゆか
秋重 由佳

梅雨に入り、蒸し暑い日が続く中、この時期最も警戒したいことは食中毒です。食中毒の予防法についてお話ししました。

買い物における工夫や、家庭での食品保存や調理の仕方、残った食べ物の取り扱い

に注意することで食中毒を予防することができます。

自分や家族の健康を守るために、正しい食中毒予防の方法を学び、実行していくことが大切だと感じました。

在宅療養あんしん病院 登録システム

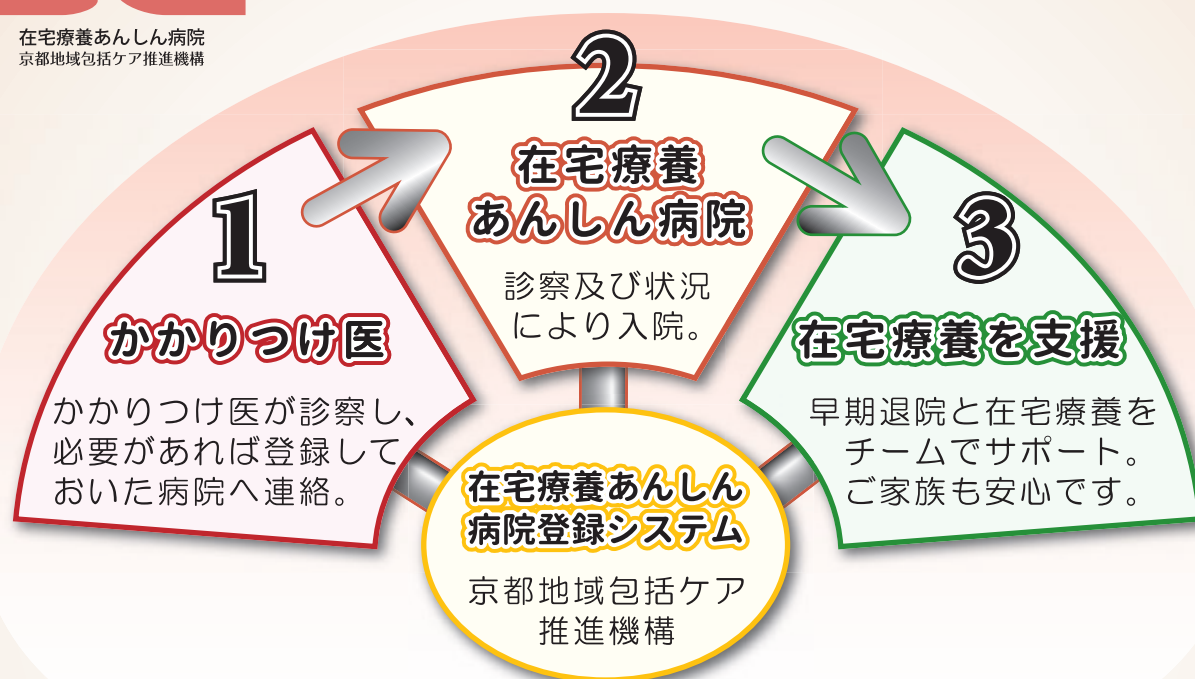
本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

※登録申請書は、かかりつけ医、あんしん病院、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センターに設置されています。



嵯峨野病院では、外来診察や入院治療だけでなく、在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、お気軽に受付までご相談ください。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

要介護認定を受けている方であれば、嵯峨野病院を「あんしん病院」として登録することができます。(指定番号: シ-4)

※ご注意

本システムは、比較的軽度の病状変化によって在宅療養の維持が困難になり、1週間以内に退院できると見込まれる場合に利用できます。急性心筋梗塞、脳卒中、骨折などの緊急性の高い病気やケガ、および長期療養を目的とした入院は本システムの対象とはなりません。

編集委員：小松建次 横山史織 武田亜紀子 大木直子 布川祐未 高橋仁美
藤田亜由美 村上尋基 立入久仁美 根井理 数元彬 福島直人